

## 自然の中に人間に必要なものは有る

新型コロナ感染拡大により、再度緊急事態宣言が出されました。診療所の入り口での検査でも新型コロナの抗体があったのに、消えている方が12月末頃より増えてきています。自宅に引きこもる生活が日常になりました。人と出会わないで、ほとんど会話もしないような日々には、自分を見つめなおしたり、人生の意味を考えたり、と様々な事に想いを巡らせ考えるまたとないチャンスになるのではないのでしょうか。私たちの診療所には、多くの医薬品にアレルギーを引き起こしたり、副反応が強く、使えない方や、使いたくない方がおいでになります。ではどのようにして治療ができるのか、を問い、試行錯誤を繰り返してきました。自然療法の先人たちが築きあげてきたものに学び、さらに発展させなければなりません。アレルギー対策、生活習慣の改善、食習慣の見直し、メンタルの問題対策などの上に、個別の治療が必要となります。

詳細は、すでにお伝えしているかと思いますが、カンジダなどのカビに、ドクダミ、ニンニクなど、非結核性抗酸菌にオリーブ葉（若葉）、ウイルスにレモンマートル、天然ビタミンC、ハイビスカス、しその実油（ $\alpha$ -リノレン酸）、生ショウガ（サイトメガロウイルス）、ハト麦（いぼウイルス）、ある種の隕石などです。また最近ではミソナオシ、くろもじについて調べています。

ミソナオシは絶滅危惧種に入りかけている希少な1~2mのマメ科の落葉樹の低木です。冷蔵庫のない時代に味噌が雑菌により味が悪くなった時、この葉を入れておくと味が良くなった、という物です。きっと、何かの役に立つから、と、米ヨーグルトの八坂会長からサンプルをいただきました。調べますと、葉は、ほとんどの細菌に有効という結果がORTで、できました。ほのかないいい香りで嫌味はありません。抗生物質が使いにくい方にと今栽培を下さっています。有効利用できれば、絶滅しなくて済むからね、と八坂さん。実用にはもう少しお待ちください。

くろもじは既に楊枝として古くから使われています。お茶として地方では使われてきたようですが、サンプルとして入ってきたお茶に気づき、その余りにも高貴な香りに魅せられて、何に効くのだろう、と調べますと、ORTではほとんどのウイルス、ほとんどの細菌、アレルギーに有効と出ます。愛媛大、岐阜大では、インフルエンザに有効とのデータがでています。カフェインが無く夜でも、子供でものめます。どうぞ、お試しください。どのような効能があったかを、教えて下さるとありがたいです。いろいろなものと混ぜても大丈夫かと聞かれますが、くろもじ、レモンマートル、ハイビスカス、オリーブ葉など混ぜてもORTではよく効きます。新型コロナにもこれらはORTでは有効と出ています。

どんなに良いと言われるものも、合わない方もおられます。ご自分に合うかどうかを見極めてお使いください。不明な方はご相談ください。